

特集

福祉をまちの中心に

―中谷延之前副市長 30年の歩みとまなざし―



今年5月、黒部市政に携わられた中谷延之副市長が退任されました。旧宇奈月町議会議員、町長、そして市町合併後は副市長として30年近く黒部のまちづくりについて考えてこられました。福祉の施策にも積極的にそして先駆的に取り組みながら、先を見据えた福祉を進めて来られた今までの歩みとこれからのについてお話を伺います。

福祉をまちの中心に

平成2年、宇奈月町長になった時、地元で特別養護老人ホーム(以下：特養)をつくってほしいというお年寄りや地域からの声が多く多かったです。その当時の国の設置基準では人口2万人未満の自治体の特養を単独でつくることは難しかったのですが、住民の皆さんの福祉に対する熱意は強く、将来を見据えて福祉の施策をとる必要がありました。

私自身色々な施設を見学してみても、入居者が個性ある一人の人間として住まい、自由度がありつつ自分の生活がしたいという希望があるはずだと考え、建築家や関係者とも相談を重ね、全国初となる全室個室型の特養「おらはうす宇奈月」ができました。

また当時、施設といえば、山の上や町の端に建てられることが多かったのですが、「おらはうす」は幹線道路沿いの住民の目が届く場所を選びました。まわりに中央公民館や保健センター、デイサービス、グループホーム、子育て支援センターなどを充実させて福祉をまちの中心に置こうと考えたのです。それは、これからしっかりと福祉を進めていく覚悟でもあったのです。



町の中心に整備した「おらはうす宇奈月」

人材に支えられ、共に

私一人の力では出来ることではなかったです。やっぱり人材ですね。こういった福祉の施策を進めていくことができたのは、地域に非常に熱心な方々が共に動いてくださったからだと感じています。それは多くの、民生委員児童委員、老人クラブ、ボランティア、そして福祉に関わる構成団体をまとめる社会福祉協議会など皆さんの力です。そのおかげで先を見据えて、先駆的に行うことが出来たのだと思います。

平成12年に介護保険制度が始まりましたが、この全室個室型のスタイルは全国モデルとなりスタンダードとして取り入れられるようになってきました。

変化する地域課題

近年の地域課題は複雑で、ものすごく幅広く多様化してきていますね。少子高齢化、人口減少はもちろんのこと高齢福祉だけではなく、子育ての支援や子どもの貧困なども今後の大きな課題となってくるのではと考えています。

そして地域の身近な福祉の相談役となる民生委員児童委員や地域福祉活動を支えるボランティアなどの活躍がより一層求められますし、その担い手となる人材の確保も重要になってくると考えます。



これからの若い世代に期待しています

次の世代へ

ある地区では昔行われていた地区単位でのまちづくりの会議を復活させようと、若い世代の人たちが動き出していることを聞きました。非常に良いことだと思っています。地域の課題などが多様化している中で、それぞれの地域で自分たちの地域のことを考えていくことがこれからは大切になってくるだろうと感じます。

今の40〜50代の皆さんは本当にこれからの地域を担う、そして元気のある世代だと思います。私もその時代はとても充実していて、なんでもやってみようとチャレンジしたときでしたね。



地域の方のおかげで施策が進められました

これからは

仕事から離れて、やっぱり少し気が楽になったというのが正直なところなんです。ただ、もっと時間があると思ったら、それでもいいですね(笑)。これからは健康のためにパークゴルフで体を動かして、みんなと顔を合わせるようにしたいと思っています。

健康寿命が延びてきているから、今の40代は定年後のために若いうちから趣味や役割を見つけておきなさいよと言われていきますよね。まわりの知り合いを見ても、何事にも関心を持ち自分なりの生活を上手につくっています。家に閉じこもり気味になるより、パークゴ



健康のためにパークゴルフで体を動かしたい

ルフ場に行って医療費の抑制にも貢献していかないとね。

それと、町長時代から毎日欠かさず書いている日記を続けることです。パソコンではなく、あえてアナログにして手で文字を書き、わからない漢字は辞書で調べています。毎日克明に日記をつけることで頭の健康を保つことにつながればとも思っていますよ。

中谷氏のお話を通じて、これらの黒部の福祉を考えると、現状から未来までを見据えた『福祉のまちづくり』を描いていくことが必要だと感じました。そして、地域の福祉を支えていく人材の育成と共に進めていくための仲間(連携と協働)づくりが、まさにこれからの時代のキーワードになるのではないのでしょうか。



気さくにお話しくださる中谷氏

中谷延之前副市長
30年の歩み

- 昭和15年 1月16日 生
- 昭和57年 7月19日 宇奈月町議会議員 就任
- 平成2年 8月3日 宇奈月町長 就任
- 平成6年 7月1日 おらはうす宇奈月開所
- 平成12年 4月1日 介護保健制度 施行
- 平成18年 3月31日 黒部市・宇奈月町合併
- 平成18年 3月31日 黒部市長職務執行者 就任
- 平成18年 5月9日 黒部市副市長 就任
- 平成28年 5月9日 黒部市副市長 退職

中谷氏の経歴
福祉の流れ

活動レポート 1

よりよい福祉のまちづくりのために
第11回 黒部市社会福祉大会

第11回黒部市社会福祉大会が7月17日(日)、黒部市国際文化センターコラールで開催されました。当日は、約500名の参加のもと、黒部市の福祉活動に貢献された方々への表彰が行われました。大会決議では、「誰もが安心して暮らせるやさしい福祉のまちづくり」を目指し、「人材育成の環境整備」、「地域福祉推進の場づくりと拠点整備」、「財源の確保」の3点を掲げ、参加者一同で決議を行いました。



大会イベント募金
39,471円



多額の募金
ありがとうございました 赤い羽根共同募金

活動レポート 2

防災研修会を開催しました
避難所の運営について
考えを深めました

浦山自治振興会では、6月25日(土)浦山交流センターにおいて防災研修会を開催し、地区住民約40名が災害時の避難所運営図上訓練「HUG」を市内で初めて行いました。

訓練は大地震によって宇奈月小学校に避難所を開設するという想定で行われ、参加者はカードを使ったゲーム方式で避難者の誘導や避難所の運営方法について活発に話し合い、考えを深めました。



災害時の図上訓練を行いました



- 黒部市社会福祉協議会会長表彰 (社会福祉事業功労)
 - ・ 内山区社会福祉協議会 木原 友枝(内山)
 - ・ 黒部市民生委員児童委員協議会 中島 正博(田家)
 - ・ 黒部市遺族会 車谷 富美代(石田)
 - ・ 米田 利昭(若栗)
 - ・ 黒部市石田赤十字奉仕団 木下 美恵子(石田)
 - ・ 黒部市更生保護女性会 紙屋 春美(大布施)
 - ・ 黒部市視覚障害者協会 土井 天鐘(前沢)
 - ・ 内山区社会福祉協議会 (こ)みの会
- 黒部市社会福祉協議会会長感謝状
 - 中野 謹也(石田)
 - 本崎 卓(村橋)
 - 中尾 長七(三日月)
 - 稲場 邦義(狹生)
 - 野畑 正應(狹生)
 - 黒部民謡清韻会
 - JAくろべカトリックホールやすらぎ
- 黒部市共同募金委員会会長表彰
 - 村橋小学校プロジェクト委員会
 - 若栗小学校児童会
 - 大高建設株式会社
- 黒部善意銀行理事長感謝状の贈呈
 - 橘 照子(浦山)
 - 北陸労働金庫黒部支店地域常任推進委員会

第11回黒部市社会福祉大会要綱・資料は、黒部市社会福祉協議会ホームページでご覧いただけます。
<http://www.kurodesw.com/>

来て見てヤンバイ映画館

開催時間:13:30から 入場無料

8月23日(火)	「警察日記」 出演:森繁 久弥 三國 連太郎 場所 若塾ふれあいセンター
8月30日(火)	「剣岳 点の記」 出演:浅野 忠信 香川 照行 場所 愛本公民館

今月の相談日

民生委員児童委員と心配ごと相談 行政相談員と行政相談	ご予約不要
黒部市福祉センター 8月9日(火)13:30~15:30 (金屋464-1)	
黒部市立中央公民館 8月18日(木)13:30~15:30 (宇奈月町浦山2100-2)	
弁護士と法律相談	予約受付8月1日より
黒部市福祉センター 8月23日(火)13:30~15:30 ※平成28年9月よりお一人につき同じ相談内容の場合は3回までとさせていただきます。	
富山県東部生活自立支援センター 生活自立支援相談	予約受付8月1日より
黒部市福祉センター 8月8日(月)10:00~11:30	

催し物と休館日のご案内

8月の催し物

6日(土) なんでもや~楽団ライブ	10:30~
7日(日) はまなすカラオケサークル	10:30~
21日(日) YKK社友会 歌謡同好会	10:30~
27日(土) 日本海歌謡・歌と踊り発表会	10:30~
28日(日) ICC生地カルチャークラブ演芸発表会	10:30~

休館日 毎週月曜日(1日・8日・22日・29日)13日(土)~16日(火)

※13日~16日は、お盆のため休館となります。

今月のクラブ

囲碁・将棋クラブ
金曜日(5日・12日・19日・26日)

元気カラオケクラブ
木曜日(4日・11日・18日・25日)

今月の湯

入浴時間 10:00~16:00

- 8月 2日(火)~ 7日(日) …… しょうぶの湯
- 8月 9日(火)~21日(日) …… オレンジバス
- 8月23日(火)~28日(日) …… 南国シークワサー
- 8月30日(火)~31日(水) …… 薬健湯

誕生日のお祝い

センターの入浴券はいかがですか?

11枚綴り 3,000円

平成28年 熊本地震義援金について

黒部市共同募金委員会では、平成28年4月14日の熊本地震により被害を受けられた被災者を支援するため、平成29年3月31日まで義援金の募集を取り扱うこととなりました。

現在これだけの義援金が集まっています

総額 4,032,862円(6月30日現在)
内訳 個人130,000円(4個人)団体3,902,861円(35団体)
[※団体内3,202,620円(黒部市自治振興会連絡協議会)]利息 1円

※寄せられた義援金は、富山県共同募金会を通じて、全額熊本県共同募金会へ送金いたします。ありがとうございました。

イベントpick up!

赤い羽根 共同募金の募金箱をつくろう教室

共同募金について色々なお話を聞きながら、みんなで一緒に募金箱をつくりませんか?世界に一個しかない募金箱ができるかも!

平成28年 8月8日(月) 10:00~15:00

[対象者] 小・中学生
[会場] 黒部市福祉センター 大広間
[参加費] 500円

※材料・道具・昼食はご用意いたします。
※募金箱の箱はできる限りご持参くださいようご協力お願いいたします。

お申込み・お問合せは
黒部市社会福祉協議会 黒部市金屋464-1 TEL.54-1082 FAX.52-2797

申込締切
8月1日(月)

黒部市福祉センター 利用時間/ 8:30~16:30

9月の催し物

3日(土) カラオケうた仲間	10:30~
10日(土) こぶしカラオケ愛好会 発表会	10:30~
13日(火) 松の会くろべ 踊り	10:30~
17日(土) 日本海歌謡研究会歌と踊りの祭典	10:30~
18日(日) カラオケあえの風	10:30~
24日(土) 歌謡パラダイスふれあいショー	10:30~

休館日 毎週月曜日(5日・12日・19日・26日)23日(金)

※4日は敬老会開催のため入浴のみとなります。

体をほぐして みんなでリラックス!



6月23日(木)—黒部市福祉センター

荻生地区の高齢者など約20名を対象にふれあいランチを開催しました。介護予防体操で体を動かし楽しい時間を過ごしました。

ふくしスマイルワーカー

介護タクシー くまさん 運転手

スマイル Vol.32

橋本 浩海さん(55)

Q.介護タクシーを始めたきっかけは?

A.51歳で脱サラするまでは福祉分野とは全く接点がない生活をしてきました。介護保険制度が導入され高齢化が進む中で、病院へ通う手段としてタクシーを利用される方のニーズがあるのではないかと考え、自分でやってみることにしたのです。

Q.何人くらい利用していますか?

A.最初の半年間は月2件ほどの問合せ電話だけでした。今思うと実績がないサービスを利用するのは不安ですね。現在は月に延べ300人くらいです。要介護4や5の方も多く外出に不便な方がたくさんおられると改めて感じています。

Q.心掛けていることは?

A.ご本人に出来るだけ声掛けするようにしています。新川地区で唯一、介護保険サービスの通院乗降等介助が利用でき、家の中に入って介助出来るのが売りだと思っています。信頼していただけるよう責任感を持って仕事しています。

福祉教育 ボランティア活動推進事業



6月14日(火)—大布施公民館

市内小・中学校のボランティア担当教員などを対象に、子供たちが社会福祉への理解を高めることを目的に説明会を行いました。

24時間テレビ39 募金活動ボランティア募集

24時間テレビ39「愛は地球を救う」の募金活動に参加してみませんか?



平成28年 8月28日(日)

[対象者] 小学生以上 先着10名(小学生は親子で参加)
[会場] ・アビタ黒部店・マックスパリュ黒部カラーレ前店
・黒部ショッピングセンターメルシー
[時間] ①10:00~11:00 ②11:00~12:00
③12:00~13:00

※参加者には24時間テレビのTシャツを支給いたします。

お申込みは

くろべボランティアセンター TEL.54-1082

職員を募集します

- 募集職種 嘱託職員(1年間)・・・1名
- 受験資格 以下の3つの条件のいずれかに該当する方
①社会福祉士 ②社会福祉主事
③相談支援業務に1年以上従事した経験のある方
- 採用試験 8月18日(木)10:00~書類審査・面接試験
- 募集期間 平成28年8月1日(月)~8月10日(水)まで

募集要項の詳細については、ハローワーク、黒部市社会福祉協議会までお問合せいただくか、ホームページ(<http://www.kurobesw.com/>)をご覧ください。

受付・お問い合わせ

社会福祉法人 黒部市社会福祉協議会 総務課・小柴 TEL.54-1082
※郵送による受付はできません。家族の代理は可能です。

町内の会合や趣味の集まりに、黒部市福祉センターをご利用ください

福祉 くろべ

8月

2016

No.125



特集 福祉をまちの中心に —中谷延之前副市長 30年の歩みとまなざし—

地域の今を届ける密着レポート/第11回 黒部市社会福祉大会
イベントpick up!/赤い羽根共同募金の募金箱をつくろう教室
連載/ふくしスマイル・ワーカー

etc.

📷 今月の表紙 スイカ大好き! —今年も暑い夏がはじまります

編集・発行 社会福祉法人 黒部市社会福祉協議会 平成28年8月1日発行

この広報誌は一部共同募金の助成金により発行されています。

うなづき

[場所] 黒部市宇奈月老人福祉センター

介護予防通所事業 生き生き倶楽部

時間/9:30~15:00

参加無料!

対象/65歳以上の方



※■は休館日

日	月	火	水	木	金	土
29	1	2	3	4	5	6
	季節行事	季節行事		季節行事	季節行事	
7	8	9	10	11	12	13
	脳トレ	脳トレ	脳トレ		脳トレ	
14	15	16	17	18	19	20
				健康体操B	健康体操A	
21	22	23	24	25	26	27
	趣味講座	趣味講座		趣味講座	趣味講座	
28	29	30	31	9/1	2	3
	バスハイク	バスハイク		健康体操A	健康体操B	

時間/10:00~ 健康体操A …石田みどり先生

健康体操B …村田あゆみ先生

※趣味講座はコースター作り(実費300円)
8月10日(水)までお申し込みください

読んで効く



健康 ミニコラム 夏バテ予防!まずは食事から

夏の暑さ対策には、十分な睡眠と水分補給、涼しい環境作り、そして夏バテ対策には食事が大切です。夏バテの症状は、だるさや食欲不振、気力減退です。夏の食欲不振が体力低下につながりやすいので注意が必要です。1日3食しっかり食べて、栄養を十分に摂りましょう。

<夏におすすめの食材>

山芋・ニラ・豚肉・トマト・かつお・梅干し・枝豆・カボチャ など…

お問い合わせは生き生き倶楽部の

担当:山内まで TEL.(0765)65-1820

福祉・ボランティアに関することは

黒部市社会福祉協議会

http://www.kurobesw.com/

●本所 黒部市福祉センター内
〒938-0022 黒部市金屋464-1
TEL.(0765)54-1082(代表) FAX.(0765)52-2797
TEL.(0765)57-1089(ケアセンター・ホームヘルプセンター)
Eメール kurobesw@ma.mrr.jp

●宇奈月支所(東部包括) 黒部市宇奈月老人福祉センター内
〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山2111
TEL.(0765)65-1165 FAX.(0765)65-9533
Eメール tobu-houkatsu@kurobesw.jp

くろべ

[場所] 黒部市福祉センター

介護予防のための 元気はつらつ体操教室

時間/10:00~11:00

参加費/300円(入館料のみ)

対象/65歳以上の方



※■は休館日

日	月	火	水	木	金	土
29	1	2	3	4	5	6
		音楽療法	音楽療法	音楽療法	音楽療法	
7	8	9	10	11	12	13
		自力整体	ストレッチ			
14	15	16	17	18	19	20
				ストレッチ	ストレッチ	
21	22	23	24	25	26	27
		ストレッチ	体操	体操	体操	
28	29	30	31	9/1	2	3
		体操		健康体操	体操	

時間/10:00~ ストレッチ …仁科 在重先生

健康体操 …樋口 瞬先生

音楽療法 …畠山 悦子先生

自力整体 …稲田 清美先生

体操 …小森亜希子先生

編集後記

今月の福祉くろべも、なんとか締め切りに間に合いました…。余裕を持って作成していたはずなのに、なぜか毎月ギリギリです。締め切りと言えば、夏休みの宿題も毎年たまってしまう苦労していたことを思い出します。子どもの頃からの先送りのクセをなおしたいものです。

編集 中野



ちよこっと情報
[黒部市の人口] 41,859人 [65歳以上の人口] 12,490人 高齢化率 29.8%
H28.6.30 現在